



# 日本郵政インフォメーションテクノロジー株式会社

## 1. 活用推進者

品質向上推進部 人財育成担当  
部付部長 高尾 英樹  
櫻井 純香

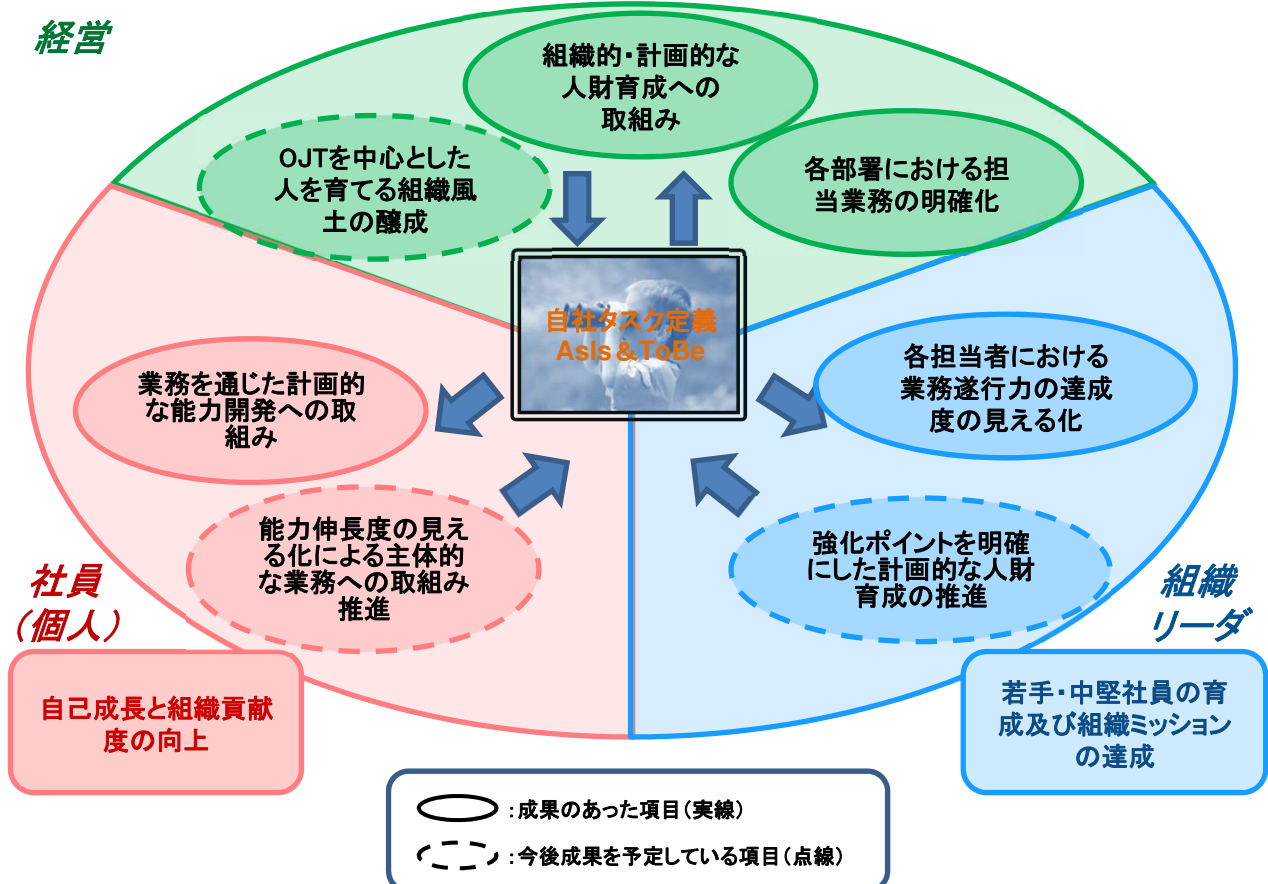
## 2. 会社概要

- 社 名 : 日本郵政インフォメーションテクノロジー株式会社
- 所在地 : 東京都新宿区新宿六丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア
- 設 立 : 2011年7月1日(日本郵政(株)100%出資の情報システムサービス子会社)
- 代表者 : 代表取締役執行役員社長 鵜川 寿信
- 資本金 : 31億5000万円
- 社員数 : 271名(2018年10月1日現在)

## 3. iCD取組み効果

### 【JPiTビジョン&ミッション】

日本最大級の日本郵政グループに相応しいICTサービス会社となる！  
トータル生活サポート企業たる日本郵政グループにおいて  
最適で安定したICTサービスの提供を通して  
日本郵政グループ及び社会と地域の発展に貢献する



## 4. iCD取組みの効果及び今後予定する効果内容

4.1. 効果のあった項目	効果内容
<p>組織的・計画的な人財育成への取組み</p>	<p>JPiTビジョン&amp;ミッションの実現に向け、人財育成の基盤となるようiCDをベースに部署ごとの業務・タスクを整理し、全社的なPDCAサイクルの仕組みを整備・実施した。</p>
<p>各部署における担当業務の明確化</p>	<p>部署ごとに実施すべき業務・タスクをiCDタスクディクショナリから選択(一部カスタマイズ)し、一覧化した。これにより、社員自身が開発すべき能力が明確となった。</p>
<p>各担当者における業務遂行力の達成度の見える化</p>	<p>年度初めに全社員が「業務遂行力診断(自己診断)」を実施し、担当チーム、業務・タスク分類ごとに集計することで、タスク遂行度の要員数が見える化した。また、前年の診断結果と比較することで、担当チームとしての能力伸長度及び課題を把握できるようにした。</p>
<p>業務を通じた計画的な能力開発への取組み</p>	<p>個人ごとの業務遂行力診断結果に基づき、上司と面談の上、OJTを中心にした年間能力開発計画を作成することで、マネジメント及びリーダーのアドバイスのもと、計画的に能力開発に取り組めるようになった。</p>
4.2. 効果を予定している項目	予定している効果内容
<p>OJTを中心とした人を育てる組織風土の醸成</p>	<p>OJT実践ガイドを作成し、OJT実践研修等の啓発活動を通じて、マネジメント及びリーダーが主体となり、部下が成長していけるよう計画的に役割及びテーマ配分を行う</p>
<p>強化ポイントを明確にした計画的な人財育成の推進</p>	<p>担当チームにおける、社員個々のタスク遂行度を一覧化した「習熟度管理表」や「タスク遂行度分布グラフ」から、強化ポイントを明確化し、計画的な人財育成計画を策定・実施できるようにする。</p>
<p>能力伸長度の見える化による主体的な業務への取組み推進</p>	<p>各自の業務遂行力診断結果を前年度と比較した資料を提供することにより、各自が自らの能力伸長度を把握できるようにし、主体的に能力開発に取り組める環境を作る。</p>